鉾田市公共交通将来ビジョンのまとめ

鉾田市の現状を踏まえ、将来に向けた公共交通のあり方の基本的な方向性を整理し、「鉾田市公共交通将来ビジョン」を策定する。

公共交通の役割

自家用車以外の移動をみんなで支える手段

目指すべき姿

自助、共助、公助による持続的な公共交通体系の構築

現状のデータ

ヒアリング・アンケートの結果

公共交通の課題

- ①交通弱者の移動手段の確保
- ②公共交通による近隣市町との接続強化
- ③公共交通サービスの維持
- ④鉾田市乗合自動車（デマンド型乗合タクシー）の利便性改善
- ⑤公的サービスとしての適正化
- ⑥地域や民間施設等の共助の機運の醸成
- ⑦利用者目線に立った公共交通の分かりやすい広報

基本方針

【対象者】
①交通弱者に配慮した公共交通の確保

【交通モード】
②地域にあった公共交通の導入

【サービス内容・財源】
③適正な公共交通の運営

【サービス主体】
④自助、共助、公助の組み合わせによる持続的な移動手段の確保

【利用促進】
⑤わかりやすく、利用しやすい公共交通への改善

公共交通施策

- ①地域公共交通網形成計画の策定
- ②既存公共交通機関への支援
- ③既存公共交通機関の利用促進
- ④大洗鹿島線の駅までの移動方法の確立
- ⑤交通弱者へのタクシー利用料金助成
- ⑥鉾田市乗合自動車（デマンド型乗合タクシー）の拡大運行
- ⑦鉾田市乗合自動車（デマンド型乗合タクシー）の利用条件の見直し
- ⑧地域ごとの自主的な送迎システムの構築・支援
- ⑨官民連携の移動システムの構築・支援

段階的目標

自助の取組	共助の取組	公助の取組
短期目標 「自助を堅持しつつ、共助の仕組みを検討」	中期目標 「共助の確立と民間支援及び公助の検討」	長期目標 「民間支援の確立と公助の役割の増加」
策定		
継続的な支援		
利用促進	継続的な利用促進	
	検討	確立
検討、導入		
範囲拡大の検討	拡大運行	
利用条件の見直し	利便性向上に向けた継続的な見直し	
検討	構築	継続的な支援
検討	構築	継続的な支援